

5. 学び合い学習

(1) 学び合い学習とは

課題解決学習において、グループで話し合い、意見交流する活動を取り入れることは重要です。なぜなら、話し合いを進める上で他の生徒の意見を理解して内容を一つにつないだり、他の意見を自分の考えに生かそうとしたりすることで、「他者の意見をどのように聞きとればよいか」「自分の意見を正確に伝えるためには、どのように表現すればよいか」という意識が働き、思考力・判断力・表現力やコミュニケーション能力などが育まれていくと考えられるからです。

ここでは、この活動を「学び合い学習」と呼びます。単位時間構造図（「単元・単位時間の構造化」を参照）では、プロセス2の「交流と再構築」に位置付けています。「学び合い学習」においては、次のことを大切にしています。

①キーワードを用いて、自分の考えをあらかじめ文章化する

ここでいうキーワードとは、家庭学習や授業において教科書などの資料から読み取り、全体の場で確認する「その時間に習得すべき基礎的・基本的な知識」（「キーワードを活用した論述」参照）のことです。自分の考えは、文章化することで確かなものとなり、自信をもって意見交流に臨めます。またキーワードを活用することで、知識の習得にもつながるでしょう。

②自分なりの表現で交流する

うまく文章にまとめることができなかつたり、途中までしかまとめられていなかったりしても、必ず交流に参加します。相手意識をもって意見を聞き取り、自分の考えを説明しようとすることで、論理的な思考が育まれ、表現力も徐々に高まっていきます。

③知識を再構築する

他の生徒の意見を聞いて、自分の考えを見直します。これを知識の再構築と呼びます。見直して変わった考えは、必ず文章化します。このように多様な考え方に気づき、他の生徒の意見を生かすことで、思考が広がったり深まったりします。また、このような中で、お互いを認め合い尊重し合える関係づくりを目指します。

(2) 学び合い学習を進めるに当たって

次ページの「学び合い学習の約束」は、学び合い学習を行う上での交流の進め方、聞く姿勢や話す姿勢についての基本的なルールを、次のようなポイントでまとめたものです。

- 進め方…主に司会の役割や、交流の内容
- 発表の仕方…考えの根拠を示すことや、自分の立場をはっきりさせること
- 発表の聞き方…他の生徒の意見を参考に、自分の考えを見直すこと

各グループが同じレベルで話し合いを進めるためには、基本的なルールを文章化し、最初に確認しておくことが重要です。課題解決学習を始めるに当たり、この「学び合い学習の約束」を活用して事前に指導を行い、ルールの共通理解を図っておくことで「学び合い学習」を円滑に進め、交流を充実させることができるでしょう。また、このプリントは、必要なときに確認できるように、ノートに貼り付けておくといよいでしょう。



学び合い学習の約束

ねらい

◎いろいろな意見を聞いて、自分の考えを広げたり深めたりする。

進め方

- その1) グループになりましょう。(基本は4人)
- その2) 司会者を決めましょう。司会者は順番に回します。
- その3) 全員の意見を聞きましょう。同じ意見でも、自分の言葉で発表してもらいましょう。
- その4) 交流する内容は、主に次のとおりです。
 - ①どのような仮説をたてましたか。それはなぜですか。
 - ②検証するのに適切な資料は何(どれ)ですか。どのような結果になりましたか。
 - ③他の人の意見を聞いて、どのように考えましたか。
→自分の意見の変化や質問でもかまいません。
- その5) 意見が出なくなったときは、違う見方をしたり、話題を変えたりしてみましょう。
- その6) 話のポイントがずれたときは、修正しましょう。
- その7) 他の人の意見を否定してはいけません。対立意見はかまいません。

発表の仕方

- その1) 聞いている人の顔を見て、聞いている人に聞こえるように発表しましょう。
- その2) どのような意見でも、自分の言葉で発表しましょう。
- その3) できるだけいろいろな角度から考えて、たくさん意見を出してみましょう。
- その4) 自分の考えを発表する時は、必ず根拠(そう思った理由)を示しましょう。
- その5) 資料のどの部分から考えたのか、他の人にわかるように示しましょう。
- その6) 他の人の意見に対して自分の意見を発表するときは、自分の立場をはっきりさせましょう。(賛成、反対、付け足し、違う意見など)

発表の聞き方

- その1) 発表している人の顔を見て聞きましょう。
- その2) 自分の考えと比べながら聞きましょう。
- その3) 発表された意見のポイントや、自分の考えと違うと思った内容を書き留めておきましょう。してみたい質問があれば、それも書いておきましょう。
- その4) 他の人の意見をもとに、自分の考えを見直してみましょう。考えが変わったり発展したりした部分は、理由をあげて書いておきましょう。